



2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月9日

上場会社名 タキヒョー株式会社

上場取引所

東・名

コード番号 9982

URL <https://www.takihyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 滝 一夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画セクションリーダー (氏名) 稲葉 友一郎 TEL 052-587-7111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績(2025年3月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第3四半期	50,148	7.2	2,054	23.7	2,080	21.6	1,727	24.7
2025年2月期第3四半期	46,796	6.0	1,661	62.1	1,711	52.6	1,385	24.6

(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期 3,092百万円(253.0%) 2025年2月期第3四半期 876百万円(△43.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第3四半期	199.23	198.02
2025年2月期第3四半期	153.51	152.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期第3四半期	52,764	32,862	62.1	3,800.62
2025年2月期	47,208	30,267	63.9	3,465.13

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 32,767百万円 2025年2月期 30,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2026年2月期	—	20.00	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,600	4.9	1,600	21.9	1,600	17.7	1,300	17.4	150.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期3Q	8,800,000株	2025年2月期	9,100,000株
2026年2月期3Q	178,448株	2025年2月期	392,599株
2026年2月期3Q	8,669,148株	2025年2月期3Q	9,023,914株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における個人消費は、食料品や日用品などの物価上昇が続く中、家計の生活防衛意識が高い状況が続いております。

第3四半期(9月-11月)は、繊維商社にとって秋冬物衣料品の出荷により、業績の最大のヤマ場となりますが、10月中旬まで暑い日が続いたことで厳しい立ち上がりとなりました。10月後半からの気温低下に伴い、冬物の出荷は挽回できたものの、消費者の気温変化に合わせた購買動向への素早い対応力が一段と求められるようになっております。

当社は、今年度よりスタートした中期経営計画「Create Future with Passion」のもと、コア事業のBtoB(卸売り)事業強靱化に取り組んでおりますが、機動的な商品企画力と生産体制に加え、ブランディングやマーケティング力の強化、機能素材やサステナブル素材の開発など、選ばれるサプライヤーであり続けるために、中期的な付加価値向上への取り組みを行っているところであります。

この中で、サプライチェーンを通じた業務プロセスのデジタル化を推進するとともに、小売事業における、不採算店舗の閉鎖やECへのシフト、在庫適正化など構造改革を進め、資本効率の向上に注力しております。

こうした取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は50,148百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益は2,054百万円(前年同期比23.7%増)、経常利益は2,080百万円(前年同期比21.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,727百万円(前年同期比24.7%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加、棚卸資産の減少などにより前連結会計年度末比4,370百万円増加し、26,155百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加などにより前連結会計年度末比1,185百万円増加し、26,608百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末比5,556百万円増加し、52,764百万円となりました。

②負債

負債は、借入金の増加などにより前連結会計年度末比2,961百万円増加し、19,902百万円となりました。

③純資産

純資産は、利益剰余金、その他の包括利益累計額の増加などにより前連結会計年度末比2,594百万円増加し、32,862百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月14日に公表いたしました2026年2月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,320	5,077
受取手形及び売掛金	11,552	14,944
棚卸資産	4,796	4,195
その他	1,117	1,939
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	21,785	26,155
固定資産		
有形固定資産		
土地	16,671	16,671
その他(純額)	3,661	3,587
有形固定資産合計	20,333	20,259
無形固定資産	84	144
投資その他の資産		
投資有価証券	3,941	5,200
退職給付に係る資産	75	32
その他	1,031	1,016
貸倒引当金	△42	△44
投資その他の資産合計	5,005	6,205
固定資産合計	25,423	26,608
資産合計	47,208	52,764
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,863	5,258
短期借入金	1,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	1,450	1,300
未払法人税等	220	318
引当金	88	190
その他	2,061	3,053
流動負債合計	11,683	15,121
固定負債		
長期借入金	3,200	2,225
退職給付に係る負債	35	29
役員退職慰労引当金	11	11
資産除去債務	177	179
その他	1,833	2,336
固定負債合計	5,257	4,780
負債合計	16,940	19,902

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,622	3,622
資本剰余金	4,148	4,148
利益剰余金	20,617	21,575
自己株式	△551	△280
株主資本合計	27,837	29,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,798	2,683
繰延ヘッジ損益	301	817
土地再評価差額金	5	5
為替換算調整勘定	227	192
退職給付に係る調整累計額	2	1
その他の包括利益累計額合計	2,334	3,700
新株予約権	95	95
純資産合計	30,267	32,862
負債純資産合計	47,208	52,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	46,796	50,148
売上原価	36,541	39,413
売上総利益	10,255	10,735
販売費及び一般管理費	8,594	8,680
営業利益	1,661	2,054
営業外収益		
受取利息	8	4
受取配当金	78	95
為替差益	41	21
その他	38	38
営業外収益合計	167	160
営業外費用		
支払利息	102	132
その他	14	2
営業外費用合計	117	134
経常利益	1,711	2,080
特別利益		
投資有価証券売却益	1	3
固定資産売却益	0	6
特別利益合計	1	10
特別損失		
固定資産除却損	22	0
投資有価証券売却損	—	1
特別損失合計	22	1
税金等調整前四半期純利益	1,690	2,088
法人税等	304	361
四半期純利益	1,385	1,727
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,385	1,727

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	1,385	1,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	884
繰延ヘッジ損益	△604	516
為替換算調整勘定	16	△34
退職給付に係る調整額	△10	△0
その他の包括利益合計	△509	1,365
四半期包括利益	876	3,092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	876	3,092

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,690	2,088
減価償却費	196	216
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	100	100
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7	△6
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	22	42
受取利息及び受取配当金	△87	△100
支払利息	102	132
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1	△2
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△6
固定資産除却損	22	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,986	△3,394
棚卸資産の増減額 (△は増加)	419	600
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,032	△1,604
未収消費税等の増減額 (△は増加)	22	1
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△66	199
その他の資産の増減額 (△は増加)	214	△139
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,009	778
その他	△0	4
小計	616	△1,085
利息及び配当金の受取額	86	100
利息の支払額	△106	△128
法人税等の支払額	△258	△290
営業活動によるキャッシュ・フロー	338	△1,404
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△166	△175
定期預金の払戻による収入	325	169
有形固定資産の取得による支出	△105	△96
有形固定資産の売却による収入	0	14
無形固定資産の取得による支出	△26	△78
投資有価証券の売却による収入	2	17
貸付金の回収による収入	0	0
差入保証金の回収による収入	29	27
その他	△26	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	33	△135

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,500	4,000
長期借入金の返済による支出	△1,200	△1,125
自己株式の取得による支出	△196	△164
配当金の支払額	△270	△346
その他	△33	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	799	2,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	△29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,178	757
現金及び現金同等物の期首残高	3,124	4,144
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,303	4,902

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
	アパレル・ テキスタイル 関連事業 (百万円)	賃貸事業 (百万円)	マテリアル 事業 (百万円)	計 (百万円)				
売上高								
外部顧客への売上高	41,673	666	3,748	46,088	708	46,796	—	46,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	59	7	66	—	66	△66	—
計	41,673	726	3,755	46,154	708	46,863	△66	46,796
セグメント利益 又は損失(△)	979	423	286	1,689	△30	1,658	3	1,661

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社の物流業務の受託事業等があります。

2. セグメント利益又は損失の調整額3百万円は、セグメント間取引消去等3百万円であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
	アパレル・ テキスタイル 関連事業 (百万円)	賃貸事業 (百万円)	マテリアル 事業 (百万円)	計 (百万円)				
売上高								
外部顧客への売上高	44,541	686	4,134	49,362	786	50,148	—	50,148
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	67	3	71	—	71	△71	—
計	44,541	754	4,137	49,433	786	50,220	△71	50,148
セグメント利益	1,300	432	309	2,041	15	2,056	△2	2,054

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社の物流業務の受託事業等があります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「ライフスタイル事業」として記載していた報告セグメントについては、量的な重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。